

- 8・23 **北朝鮮弔問団、李明博大統領と会談**—南北間の関係改善や問題解決を望む  
金正日総書記のメッセージを口頭で伝える (8・24T)  
→8・24T「金大中氏に最後の別れ—30年ぶり韓国葬、弔問72万人を突破」  
→8・25M(社)「北朝鮮の変身—『核廃棄』につなげたい」  
／N者「北朝鮮の対話攻撃に警戒は崩せない」  
／T(社)「南北対話—『核放棄』進展が前提だ」  
⇒南北合意—8・26～28 南北赤字会談開催 (8・25A夕)
- 8・24 **米原子力空母ミニッツ、横須賀寄港**—ミニッツ (97000 トン、乗組員 5600 人)、1997・9 以来／反対派抗議 (8・24T夕)  
→8・25H「『米原子力空母来るな』—横須賀で平和団が抗議」
- 8・24 **N「経団連、支持政党明示せず**—衆院選後に政策要望協議」—日本経団連・御手洗会長「(今回の衆院選につき) 日本の命運を握る。政策論争をした上で国民の選択に任せるのが本筋だ」
- 8・24 **N「国民年金実質納付率—3年連続 50%割れ」**—社会保障庁試算、08年国民年金保険料納付率は 45.6%—3年連続で 5割下回る—年齢若い程納付率低く 20～24歳は 24.2%、25～29歳 36.5%・55～59歳 60.3%

## 期日前投票大はやりとネット選挙の公然化

- 8・24 **期日前投票、前回の 1.5 倍** (総務省、8・23 中間状況発表)、8・19～8・23 の 5 日間で今回有権者 (8・17 時点) の 2.9%に当る 305 万 5634 人が投票、対前回は 52%増 (8・25A)
- 8・24 **Y「『ネット選挙』公然と、公示後も更新**—自民、民主を徹底批判—民主、幹部の動き発進」—公選法 142 条骨抜き
- 8・25 **Y「新型インフル—夏休み集団感染 703 校、本社調査—一部活など 2300 人超」**  
→8・27M「新型インフル、集団感染 4 週連続—新たに 794 件、新学期に急増」  
「10 月にも第 1 波ピーク—沈静化後、第 2 波も、『来春までに 3 割感染』」  
⇒8・26 名古屋市、**4 人目の死者**—市内 74 歳の男性 (肺炎) (8・27Y)

→8・29A 「新型インフルー発症ピーク 9月下旬にも、1日最大76万人」  
「42都府県で『流行開始』」

- 8・24 **イラク**—中部クート近郊で小型バス爆弾—少なくとも20人死亡、10人負傷 (8・25A)  
⇒8・29 北部モスル郊外で相次ぎ爆弾テロ—少なくとも15人死亡、30人以上負傷 (8・30A)

## アフガン大統領選挙と米のアフガン戦略「失敗」

- 8・25 **アフガン**—8・20 大統領選中間集計 (選管委員会発表)—得票率、カルザイ大統領約41%、2位アブドラ前外相約39% (8・26A)  
⇒8・25 **アフガン西部**で道路脇爆弾—米兵4人死亡  
→09に入ってから外国兵死者295人／南部カンダハル市中心部大爆発—少なくとも8人死亡 (8・26A)  
⇒8・25 **南部カンダハル市中心部**で自動車爆弾—少なくとも41人死亡、66人負傷 (8・26Y夕)
- 8・26 **A「テロ容疑者の尋問、CIA報告書一部公開—銃突きつけ『供述なければ家族拘束』—意識失うほど首絞め、無理やり起こす」**  
⇒8・24 **米司法省『拷問』の実態捜査のため担当検察官、ジョン・ダーラム** 連邦検察官を起用 (8・26Y)  
⇒8・29 **アフガン大統領選挙選管集計—有効票203万表余り、カイザハル氏46.3%、アブドラ氏31.4%、バシャルドスト氏13.6%… (8・30A)**  
→8・25M 「『反オバマ』銃で示威—市民集会、所持者相次ぐ、当局警戒強める」—オバマ大統領が全米各地で開催する対話集会の会場周辺で、銃を携行する市民の姿が目立つ  
⇒8・25 **エドワード・ケネディ上院議員 (77) 死去—ジョン・F・ケネディ** 元米大統領の実弟  
⇒8・29 **葬儀—現元大統領ら出席 (8・30A)**

- 8・25 **国民審査一全面意見広告** 『一人一票』の実現のために最高裁裁判官に対する国民審査権を行使しよう！』—1人1票実現国民会議—久保利英明・升永英俊両弁護士)、泉徳治、桜井よし子、堀田力、宮内義彦、屋山太郎氏ら40氏の呼びかけ→涌井紀夫、那須公平両判事への批判呼びかけ  
 →8・27A—同一意見広告／Y—同一広告／T—同一広告／8・30Aでも  
 →8・26A(社)「最高裁国民審査—開かれた選任こそ課題だ」  
 →8・26A「国民審査成り立ちは、もっと知りたい！—起源は米国、GHQが主導」  
 →8・27N(社)『国民審査を意味あるものに』  
 →8・28Y(社)「最高裁国民審査—これも1票の重要な機会だ」
- 8・25 **Mタ** 『過酷労働に悲鳴—食事10分、月270時間の残業代3万円以下—外国人研修・実習生、被害相次ぎ—支援団体、見直し要望』

## 核密約「再密約化」と慰安婦決議「ロビー活動」と

- 8・26 **A** 「日本、再密約化を要請、政府関係者証言—99年米公開の『核密約』文春—直後、非公開に」—日米両国の「核密約」文書が99年公開された直後、日本政府が米側に公開取り消しを要請—直後に米國務省により再び機密指定  
 →8・30サ「慰安婦決議阻止へ4200万円—日本政府、米ロビー会社に払う」(8・29判明)—  
 日本政府、07・3・1～8・31の間、米ロビー会社ホーガン&ハートソン」(共和、民主両党議員を抱え、所属弁護士1100人以上)に対し計44万8000ドル(約4200万円)を支払った—07・1・末決議案が下院に提出、07・7採択／同社、下院議員に13回(共和10回、民主3回)、下院議員補佐官らに122回(共和47回、民主75回)と接触／政府関係ではチェイニー氏と面会、副大統領顧問らと20回以上にわたり協議、モンデール駐日大使、アーミテージ元國務副長官らとも会見／議会関係者には「日本政府は何度も謝罪し

ている。(決議は)日米関係に悪影響を及ぼす」との資料配布→07・6・末下院外交委で賛成39、反対2で可決「ロビー活動の失敗だ」(議会関係者)との声も出た／在米日本大使館「国益にとり重要で、米国の理解を得る必要がある外交案件について、わが国の立場への理解を得るため、ロビー会社に委任することはある」と説明

- 8・26 **N「生活保護最多120万世帯―厚労省まとめ、今年4月時点―景気悪化が影響、高齢者世帯半数」**  
―受給世帯120万3874世帯(3月119万2745世帯)／内訳―高齢者世帯54万8732世帯(45.6%)、女子世帯9万4174世帯(7.8%)／保護受給者数166万4892人

## 民主「圧勝予測」と失業率最悪下の投票

- 8・27 **A「民主、320議席獲得も―自民激減、100前後―総選挙中盤本社情勢調査―民主候補者不足か、比例」「元首相・閣僚ら苦戦―自民大物、比例で衝突も―民主新顔6割優勢―前職・元職劣勢ゼロ」**  
→8・28M「民主勢い保つ、本社世論調査―衆院選終盤『比例投票』44%―『首相に』鳩山代表31%」  
→8・28Y「民主圧勝の勢い保つ、衆院選終盤情勢調査―自民、激戦区で猛追」
- 8・27 **N「三越、正社員2割削減へ―1000人規模、年度内めど―百貨店不振止まらず」**
- 8・29 **国の借金860兆円で最高を更新(財務省発表)―国債や借入金など「国の借金」が6・30時点で過去最高の860兆2557億円―09・3・末時点と比べ13兆7587億円増／国内総生産費(GDP)の170%程度、60~70%台の米英仏独に比べ財政事情が厳しい(8・30A)**
- 8・28 **失業率、最悪5.7%―7月求人0.42倍、最低更新』―総務省発表・労働力調査―7月の完全失業率(季節調整値)5.7%(前月比0.3%増)／厚労省発**

表の7月の有効求人倍率(同)0.42倍(前月0.01倍下まわる)、3ヶ月連続で過去最低/完全失業者数359万人(前年同月比103万人増/年齢別失業率—15~24歳9.9%で最高(8・28A夕)

→8・28M夕「失業率最悪更新、予測超す悪化速度—消費減退、悪循環の可能性」「働かないとダメになる、失業率過去最悪5.7%—元派遣受け入れ横浜の団地、入居者ら消えぬ不安—ハローワークでもため息」

→8・28N夕「雇用調整、非製造業にも—失業率最悪5.7%『年末に6%』の見方」「景気回復の足かせに—雇用悪化、消費下押し—物価下落、企業に打撃」

→8・28T(夕)「賃金カット、サービス残業—かすむ争点—過労正社員悲鳴届くか—人手不足『いつ倒れても…』『給料維持を』」

→8・29A「正社員も削減加速、失業率最悪5.7%—全産業が壊滅状態、新規求人、4ヵ月続き前年以下—専門家『6%台に悪化も』」

→8・29T者「失業率最悪—次期政権は抜本対策を」

8・29 期日前投票1094万4845人(総務省発表)—前回の1.63倍、全有権者の10.49%—1位秋田17.0%、最下位滋賀8.2%(8・30A)

## 歴史的選挙当日と自民、民社の「全面広告」競争

8・30 A「政権選択きょう投票—総選挙、未明までに大勢判明—民主、勝利なら即人事」/M「4年ぶり政権選択—きょう衆院選投開票」/Y「政権選択の日—きょう衆院選投開票」/N「衆院選きょう投開票—政権継続か交代か」/T『政権交代か継続化—衆院選きょう投開票』/サ「この国はどう変わるのか—期日前投票は過去最高・衆院選きょう投開票・深夜に大勢判明」

8・30 各紙社説

A「きょう投票—政治を引き受ける君へ」

M「きょう審判—未来を選択する1票に」

Y「きょう投票—1表が日本の進路を決める」

T 「一票を魂込めて一衆院選きょう審判」

H 「総選挙きょう投票一歴史を開く一票日本共産党へ」

8・30

**自民、民主両党、各紙に全面意見広告**—自民「日本を壊すな。」の大文字を掲げ、「あなたのために。この国のために。」と呼びかけ、日本経済を壊すな、反日教組、反労組文言を並べ—「日本を守る、責任力。自民党」と銘打つ／民主「本日、政権交代。」と大文字を入れ、鳩山代表の大型顔写真を配する

## 民主 308 議席の「圧勝」と自公政権の崩壊

8・31

総選挙開票進む

A 「民主 308 政権交代—自民 119、民主 308—『鳩山首相』誕生へ—自民 119 歴史的惨敗」「麻生首相、総裁辞任へ—公明は小選挙区全敗」「民主、問われる真価—悲願成就高揚と緊張、『国民の勇気に感謝』—連立協議や予算難題次々—大量の新人、『小沢支配』懸念」「自民、険しい再建—結党初第 1 党転落、『宿命と思って甘受』—『ポスト麻生』選び混迷、保守・リベラル対立」「公明、過去最低の議席—太田市代表を辞任へ—共産、是々非々を強調」「鳩山民主、各国が注視—米『緊密な協力を継続』、安保政策には不安も—中国は『アジア重視』歓迎」「『歴史が動いた』—小沢戦術・民主引っ張る—鳩山代表『おごらずに』」「『不信渦巻いた』—自民・菅氏『党、消費期限切れ』—『逆風、台風クラス』公明の顔続々落選」「中川昭・笹川・久間氏落選—堀内・柳沢・山崎拓・北側氏も／小選挙区、町村・与謝野氏・小池百・野田聖氏ら苦杯」／M 「民主 300 超政権奪取」初の本格的政権交代—衆院選、鳩山首相誕生へ」「小沢代表、続投へ—岡田幹事長も、来年の参院選見据え」「自民政治に終止符、麻生首相総裁が辞任表明—現・元閣僚、相次ぎ敗北、小選挙区—公明代表・幹事長が落選」  
／Y 「民主 300 超政権交代、自民歴史的惨敗—鳩山首相選出へ、麻生総裁辞任表明」「自民 55 年目の落目」

- ／N「民主 300 超政権交代—鳩山内閣来月中旬にも、自民は歴史的な大敗」
- ／T「民主 300 超政権交代—自民、空前の大敗—鳩山首相誕生へ『自公は反面教師』」
- ／サ「歴史が転換した日、衆院選—民主圧勝、自民惨敗—『鳩山首相』恍惚と不安」
- ／H「自公歴史的敗退、国民の審判下る—民主 300 超、政権交代へ」

8・31

### 各紙社説

- A「民主圧勝政権交代—民意の雪崩受け止めよ」
- M「衆院選民主圧勝—国民が日本を変えた—政権交代、維新の気概」
- Y「民主党政権実現—変化への期待と重責に応えよ」
- N「変化求め民意は鳩山民主政権に賭けた」
- T「歴史の歯車が回った—民主が圧勝、自民落城」
- サ「民主党政権—現実路線で国益を守れ、保守再生が自民生き残り策」
- H「総選挙開票—自公政権退場の歴史的審判」

## 選挙制度の歪み—得票率 47.4%、議席率 74%の不思議

8・31

### 選挙結果確定 (9・1A)

- 投票率 69.28%—96年の新制度以来最高
- 民主 308 (選挙前 115) —小 221 (得票率 47.4%) 比例 (得票率 42.4%)
  - 自民 119 ( // 300) —小 64 (38.7%) 比 55 (26.7%)
  - 公明 21 ( // 31) —小 0 (1.1%) 比 21 (11.5%)
  - 共産 9 ( // 9) —小 0 (4.2%) 比 9 (7.0%)
  - 社民 7 ( // 7) —小 2 (2.0%) 比 3 (4.3%)
  - みんな 5 ( // 4) —小 2 (0.9%) 比 3 (4.3%)
  - 国民 3 ( // 4) —小 3 (1.0%) 比 0 (1.7%)
  - 日本 1 ( // 1) —小 1 (0.3%) 比 0 (0.8%)
  - 大地 1 ( // 1) —小 0 比 1 (0.6%)

改革 0 ( 〃 1) - 小 04 (0.1%) 比 0 (0.1%)

⇒横浜市長選—民主系・林文子候補 910, 297、共産・岡田政彦氏 200, 283

⇒8・31 麻生総裁、辞任表明／公明・太田代表、北側幹事長、辞任表明

⇒8・31 自民、総裁選—9・18 告示、9・28 投開票決める (9・1M)

9・1 消費者庁発足—「消費者行政の一元化」を目指し—初代長官・内田俊一元内閣府次官 (8・11 閣議決定人事) (9・1Y夕)

9・1 総選挙結果と各紙社説

A 「政権移行—1分もムダにできない」「歴史的惨敗—出直し自民党への教訓」

M 「新政権に望む—脱閣僚へ足場固めよ、自民も移行に協力を」

Y 「政権移行始動—基本政策は継続性が重要だ」

N 「政治主導の改革で成長と社会の安定を」

T 「大勝の民主—期待に堪える党運営を」「惨敗の自民—『4年間』耐える覚悟を」

H 『総選挙結果—日本政治を前に進める第一歩』

## 小沢一郎の影—民主の「二重権力」

9・初 週刊誌特集

9・10 「週刊新潮—特集「われら衆愚の選択」—「宇宙より来た『鳩山由紀夫』という真意不明の男」

9・10 週刊文春—「民 308 議席 vs 自民 119 議席・立花隆「自民党の『破滅』—『小選挙区制度』の罟」

9・11 週刊朝日—「民主党革命・日本が変わる—「小沢一郎 17 年戦争—すべては 92 年、竹下派分裂から始まった」

9・11 週刊ポスト—「自民大物」「女刺客」絶叫の当落ドキュメント／「小沢『闇』将軍が日本を支配する—この男は国民の『白紙委任状』を手に入れた」

- 9・12 **週刊現代**—「308 対 119 自民落城・鳩山完勝—ついに民主党政権誕生、  
日本が変る歴史が変わる！」「さあ次は何を壊そうか—小沢一郎支配の  
始まりと終わり」
- 9・13 **サンデー毎日**—「民主革命 308 議席—小沢一郎はこう動く！」